

# 食の都庄内 かわら版 vol.75

「食の都庄内」の魅力を伝えたい”そんな思いからかわら版をお届けします。



いちずに、かじつ。  
150  
YAMAGATA FRUITS

## 令和7年度は やまがたフルーツ 150周年

1875年（明治8年）に明治政府から さくらんぼや西洋なしなどの果樹の苗木が配布され、山形県庁の敷地に植えられました。

### 【ロゴデザインのコンセプト】

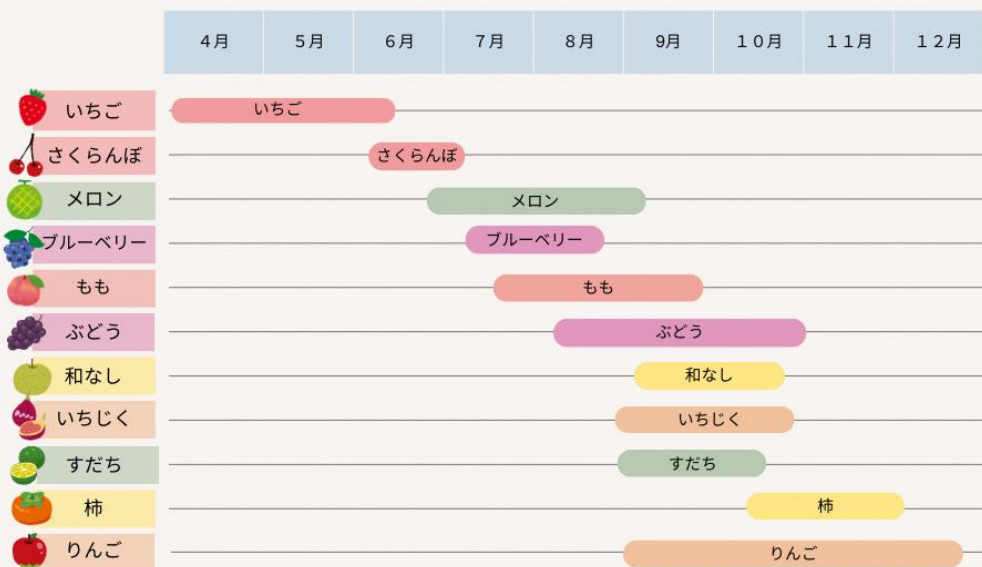
「フルーツ王国やまがた」の象徴である「さくらんぼ」の果実を七宝（しっぽう）の模様に見立てています。＊七宝の模様：円形が連続してつながる模様です。人の縁や子孫繁栄の意味が込められた、おめでたい模様です。

「食の都庄内」ホームページでは特設ページを設け、さらに公式 SNS ではフルーツの情報発信を強化していきます。



↑「食の都庄内」HP  
特設ページ

### 庄内地域の主なフルーツ旬カレンダー



\*気候等によって収穫時期に変動があります



～旬の「フルーツ」紹介します～

砂丘いちご



## 愛らしい見た目の春のフルーツ



庄内地域の砂丘地で栽培されているいちごの旬は主に春から初夏までで、この時期に収穫されるいちごは「春いちご」と呼ばれ、濃厚な甘みの特徴です。

- 「春いちご」の主力品種は県オリジナル品種の「おとめ心」です。
- 「春いちご」の主な出荷時期は**4月中旬～6月中旬頃**です。

活動  
レポート

## 「北限のすだち」栽培技術研修会



庄内総合支庁では、かんきつの仲間である「すだち」の生産拡大に取り組んでいます。

4月8日に庄内産地研究室で栽培技術の研修会を開催しました。

すだち生産者などの14名が産地研究室の研究員からすだち栽培で必要な管理方法等を学びました。

山形県内の果樹栽培では、落葉した樹を剪定（枝を切り落として樹の形を整えること）することが多いので、常緑樹のすだちの剪定に戸惑いがある生産者もいましたが、皆が真剣に学んでいました。

\*すだちは9月頃に収穫・出荷されます。

様々な取組みがご覧になれます！



「食の都庄内」公式 Facebook + Instagram + X

最新の情報は  
公式SNSで！  
フォローしてね♪

令和7年5月1日発行  
発行/「食の都庄内」ブランド戦略会議  
<https://syokunomiyakoshounai.com/>  
(事務局：山形県庄内総合支庁地域産業経済課内)  
TEL：0235-66-5490 FAX：0235-66-4728